

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 川原芳和
編集人 小西宏典
電話 050(3538)2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2019/12-1

No. 1988

2面

・ひょうご教育フェスティバル
分科会の様子

2019対県給与確定闘争 月例給・一時金ともに6年連続引き上げ!



▲県庁舎に向かって
シュプレヒコール



▲決意表明



▲県教委との最終交渉に臨む
兵教組本部

兵教組は、2019対県確定闘争において、「すべての教職員のモチベーションの維持・向上、基本賃金・一時金の引き上げで、誰もが生活改善できる賃金水準を！」をスローガンに、人事委員会報告および勧告をふまえて県教育長に対し、「2019年度教職員賃金等に関する申し入れ」を提出し、その要求実現をめざして県教委交渉を積み重ねてきた。

兵教組は第4回戦術会議において、重要案件とした諸課題について、不満は残るものの、本県の未だ厳しい財政状況の中にあつて、今回の県教委回答を今期対県確定の到達点と受け止め、11月25日21時30分、県教委提案を受け入れ、妥結した。



▲兵庫県教育長に要求書提出

各地域組合においては「2019対県確定闘争勝利!地域組合要求実現集会」を開催し、県教育長宛「賃金・労働条件の改善に関する要求書」を、99.98%集約した。また、第2回県教委交渉後には、「闘争速報」にもとづき、各分會からの「要求ハガキ行動」、第3回交渉後には、各地域組合、本部専門部から「要求レタックス行動」

さらに、兵教組独自に、青年部(10・31)、女性部・事務職員部(11・5)、栄養教員部(11・12)、養護教員部(11・13)、臨時採用教職員部(11・15)などの対県要請行動や事務職員部決起集会を積み上げ、現場からの要求を訴えてきた。

の共闘を強化しながら、11月26日をヤマ場と設定し、具体的回答を要求した。この間、10・31県職労青年女性・兵教組青年部統一決起集会、地区代表による県内9ヶ所での一斉県民局・県民センター申し入れ、11・21第2波統一決起集会を開催し、意思統一をはかっていた。

この間、粘り強く訴え続けた部活動指導業務手当については、第4回交渉で「激変緩和措置を設け、改正後の2020年1月1日から3年間は、土日3時間程度

第3回交渉において、①給料表を0.1%の増額改定、②一時金について、勤勉手当の支給割合を0.925月分から0.95月分とし、年間0.05月分引き上げ、③勤勉手当の期間率については来年度改めて協議、④パークアンドライドに伴う駐車場・駐輪場代

第3回交渉において、①給料表を0.1%の増額改定、②一時金について、勤勉手当の支給割合を0.925月分から0.95月分とし、年間0.05月分引き上げ、③勤勉手当の期間率については来年度改めて協議、④パークアンドライドに伴う駐車場・駐輪場代

パークアンドライドに伴う駐車場代等の加算制度創設!

主な県教委回答

- ◆人事委員会の勧告通り、給料表を改定(平均0.1%の増額改定)。
- ◆一時金は、年間で0.05月分引き上げ。
- ◆研究指定校の縮減や各種会議・大会のあり方について言及。
- ◆部活動指導業務手当の見直しに関わって激変緩和措置を実施。
- ◆高齢層教職員に対する給与面での改善を人事委員会に要請。
- ◆福利厚生観点から県事業を今年度限りの措置として実施。

ととりくんだ。

県教委は第1回、2回交渉時において、「今後も震災関連負債残高約3,600億円、行革期間中に発行した財源対策債残高約2,900億円を着実に償還していく必要がある」と「国の考え方をふまえて、部活動指導業務手当の見直しを検討する必要がある」と、本県の財政をとりまく環境が、依然として予断を許さないことや、国・他府県の動向を強調すること



の区分に加え、4時間程度区分を引き続き存置する」と

その内容として、「3時間程度区分は2,700円とし、4時間程度区分については、2020年1月1日からは3,600円、2021年1月1日からは3,300円、2022年1月1日からは3,000円と段階的に引き下げ、2023年1月1日以降は、3時間程度2,700円のみ区分とする」と回答した。

教職員の働き方改革については、「研究指定校の縮減や各種会議・大会のあり方の見直し」など4点について、新たなとりくみが示された。また、「これらと同様のとりくみを市町立学校においてすすめるよう市町教育委員会や小中学校

また、高齢層教職員のモチベーションの維持・向上および教職員の士気確保については、第5回交渉において、「来年の改定にむけて、高齢層職員に対する給与面での改善について、人事委員会に検討を要請する。その中で任命権者として、どのようなことができるか検討をおこなう」「福利厚生面から、県事業を今年度限りの措置として実施する」などの回答があった。

教育長は「お示した内容については、限られた選択肢の中で私どもが取り得る精一杯の内容である。何卒ご検討をよろしくお願ひしたい」と述べた。



▲県庁のまわりを
デモ行進する参加者

学校厚生会の自動車保険 大口団体割引 21% 適用!!

大口団体割引21%は、令和元年12月1日~令和2年11月30日の間に始期日を有するご契約に適用されます。割引率はその団体のご契約台数と損害率をもとに毎年見直されます。



- ### 厚生会の自動車保険 4つのポイント
- ①大口団体割引 **21%** 適用
 - ②一括払でさらに **5%** 割安
 - ③現在ご加入の等級・事故有係数適用期間(等級別割引・割増制度)は引継がれます。
 - ④ご家族のお車もご契約できます。2台目のお車もOKです!

【取扱代理店】一般財団法人 兵庫県学校厚生会 見積りセンター
フリーダイヤル：0120-16-6262

【引受保険会社】
あいおいニッセイ同和損害保険(株)
三井住友海上火災保険(株)

このご案内は概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ず各社商品パンフレットおよび「重要事項のご説明」をあわせてご覧ください。また、詳しくは「ご契約のしおり(普通保険約款・特約)」をご用意していますので、取扱代理店または引受保険会社までご請求ください。ご不明な点につきましては、取扱代理店または引受保険会社にお問合わせください。(2019年8月承認) B19-101913

第69次兵庫県教育研究集会

ひょうご教育フェスティバル 分科会のように

11月9日(土)から2日間開催された第69次兵庫県教育研究集会「ひょうご教育フェスティバル」の分科会のように、来場者アンケートや、速報からまとめてお伝えします。



人権教育分科会の様子

1 日本語教育

討議の柱は「話す・聞く・伝える力」の指導について等。「基本的な対話のトレーニングをした上で、授業で生かすという方法がとてわかりやすく、普段の授業でもとり入れようと思った」との感想が寄せられた。

2 外国語教育

討議の柱は「外国語を通しての平和・人権・多文化共生を追究する実践のあり方」等。「コミュニケーション活動と語彙力・表現力を

3 社会科教育

討議の柱は「子どもたちが主体的に活動し、思考を深める授業の創造」等。「個人ではなく学校単位でのとりくみが多く、とても勉強になった」との感想が寄せられた。

4 算数・数学教育

討議の柱は「確かな学力を養うための基礎・基本の充実」等。「地域性をいかした学習方法(ガイド学習など)」を知り、これからのとりくみの参考にしたい」との感想が寄せられた。

5 理科教育

討議の柱は「直接体験を通して、子どもたちの知的好奇心とゆたかな感性をほぐす授業づくり、身近な素材や地域素材を掘り起こした教材づくり」等。「子どもたちにとって楽しいと思える理科をめざし、内容を理解させ、実生活の中にも様々な事象に関心をもちさせるためには、どのような工夫が必要かについて参加者

6 美術教育

討議の柱は「基本的表現力を子どもたちに保障する授業をどう組み立てるか」等。「特別支援学校に勤めていると、彫刻刀などの取り扱いが難しい道具は使わないが、中学校などでは危険であるからこそ正しい使い方を身につけられるよう指導していると知った」という感想が寄せられた。

7 音楽教育

討議の柱は「基礎・基本をふまえ、楽しく主体的にとりくむ授業づくり」等。「楽しい音楽の授業づくりをめざし、日々の工夫したとりくみを聞き、改めて音楽の楽しさを再認識できた」との感想が寄せられた。

8 技術・家庭科教育

討議の柱は「生活に生かす技術・家庭科教育」等。「家庭生活や社会変化によって家庭や地域の教育機能低下が課題であることが示され、この教科の重要性を確認できた」という感想が寄せられた。

9 保健・体育

討議の柱は「学校保健委員会の活性化をはかるために」等。「子どもたちが安心して生活できる環境づくりのために教職員だけで考えていくのではなく、多くの関係者をまきこ

み、ともに考えていかなければ、近年の子どもたちをとりまく健康環境の多様化に対応できないと再認識した」という感想があった。

10 総合学習

討議の柱は「地域から自己を見つめ、学び続ける総合学習の『魅力』」等。「活動ありきではなく、自分の生き方を考えたり、社会とつながったり、今の教育・社会情勢だからこそ、総合的な学習の時間がより必要であると感じた」という感想が寄せられた。

11 自治的諸活動と生活指導(小・中)

小・中19地域組合からリポートが報告され、「生活指導・学校行事等」「児童会活動」「学級活動」の3つの活動場面についてそれぞれの分会でのとりくみ、子どもたちの現状などが報告された。

12 幼年期の教育と保育問題

討議の柱は「子どもたちの発達や学びの連続性をつなげる連携のあり方について」等。討議では、人権感覚の育成につながる実践を4歳児からおこなっている

13 人権教育

討議の柱は「差別の現実と教職員の変わり目」等。「人権と道徳の違い、夜間中学の現状、部落差別のこなどを深く考える時間となった」といった感想が寄せられた。

14 インクルーシブ教育

討議の柱は「就学をめぐる問題」等。「改めて言葉かけの重要性を学んだ」に子ども同士の間わりやインクルーシブに発展させていくのが課題」という感想が寄せられた。

15 国際連帯・多文化共生の教育

討議の柱は「ゆたかな世界認識を支えられた教育をどう創造するか」等。「世界中の多くの子どもたちが日本の子どもたちと学んでいることや教職員の苦勞がわかった」との感想が寄せられた。

16 シェンター平等教育

討議の柱は「性の教育」等。「AIDS、避妊、望まない妊娠などもしっかり教えないといけない」と強く感じ、現場の教職員も学び続ける必要性を感じた」との感想が寄せられた。

17 環境・公害・食教育

討議の柱は「地域における教育者とNPO・生産者との連携推進をどのようにすすめていくか」等。魚の種類・時期・漁法や栄養といった基本を学び、見る・さわる・おろすという体験を通して命の大切さを学ぶという「お魚教室」についてのリポートが報告された。「食育の面、命の教育の面でもとてもよい討議ができた」との感想が寄せられた。

18 平和教育

討議の柱は「教職員・保護者・地域と学ぶ平和学習」等。「各地区でおこなっている自主的なフィールドワークや勉強会等の情報交換をネット等でもおこなってほしい」という熱い思いが伝わってきた」という感想があった。

19 メディア・リテラシー教育と文化活動

討議の柱は「情報社会に生きる子ども像をあきらかにし、学校教育と家庭や地域をどのようにむすびつけていくか」等。参加者からは、「ICTの活用については、地域や学校によって温度差があることがわかった。教員のスキルアップが必要と感じた」という感想が寄せられた。

20 評価・選抜制度と進路保障

討議の柱は「すべての希望する生徒に高校教育を保障し、受験競争の緩和、学校間格差の解消にむけ、地域の高校づくりをどうすすめるか」等。「不登校の支援や課題、特別な支援を要する生徒との共生、現状や課題などの討議ができてよかった」との感想が寄せられた。

21 教育課程

討議の柱は「生きる力」を育むための指導方法の改善をどのようにすすめているか」等。2020年度の授業時数増にむけての工夫

22 学校・地域における教育改革運動

討議の柱は「学校・地域の連携を問直す」等。学校からは地域学習や地域とのつながりについての実践が、地域リポーターからは、学校ボランティアの活動や子育てサークル、地域おこし協力隊の活動など、多様な実践が報告された。

23 小規模・少人数校の教育

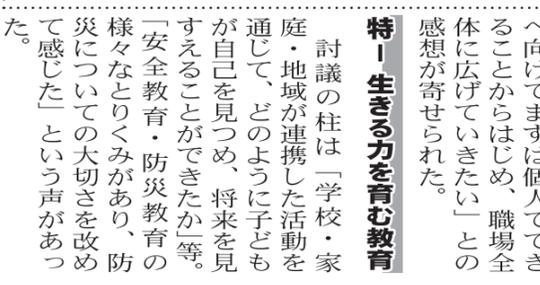
討議の柱は「少人数の子どもたちから、学習意欲、主体的な活動をどう引き出すか」等。地域性を生かしたとりくみや少人数の特性を生かしたとりくみが報告され、討議では、子どもの主体性を育むための学校行事のあり方についての意見が出された。

24 教育条件整備の運動

討議の柱は「ゆたかな教育の創造と特色ある学校づくりを推進するための教育予算、人的配置、学校施設・設備の拡充をどのようにすすめるか」等。「業務改善」へ向けてまずは個人でできることから始め、職場全体に広げていきたい」との感想が寄せられた。

25 特一生きる力を育む教育

討議の柱は「学校・家庭・地域が連携した活動を通して、どのように子どもが自己を見つめ、将来を見ることができたか」等。「安全教育・防災教育の様々なとりくみがあり、防災についての大切さを改めて感じた」という声があった。



参加者が教室に入りきれない分科会も。

Lasse Hall 人集いの広場や交流施設 2019 Winter

2019年12/1(日) ▶ 2020年2/29(土) 2時間制 20名様~

忘新年会、懇親会、同窓会、各種ご宴会など、様々なシーンに

お料理 + フリードリンク

ブッフェ形式にする、料理が一品(おまかせ)追加でさらにお得!

特典 日曜日・祝日のご利用...フリードリンク1アイテム追加、または一文字看板サービス

70周年記念フェア

Aコース お一人様 5,000円

和・洋料理

- ・スモークサーモンのカルパッチョ
- ・ゴロゴロ海鮮サラダ
- ・ポップコーンシュリンプ
- ・里芋饅頭 和風揚げ
- ・鶏モモ肉の胡麻醤油ソテー
- ・鶏モモ肉のソテー 香草パン粉焼き
- ・若鶏のシチュー仕立て
- ・巻き寿司
- ・柚子そば(温)
- ・フルーツ盛合せ(プッフェコーナにてご提供)
- ・コーヒー(プッフェコーナにてご提供)

Bコース お一人様 6,500円

和・洋料理

- ・鮭とアボカドのカルパッチョ 柚子胡麻ソース
- ・衣り鶏ササミのサラダ
- ・お造り三種盛合せ
- ・数種の唐揚げ
- ・チヨイス(下記から1品)
 - ・ポークフィレシチュー
 - ・ポークフィレカツ ポローニヤ風
- ・チヨイス(下記から1品)
 - ・雲丹のトマトクリームグラタン
 - ・ハマグリと茸のバスタ
 - ・鮭と冬野菜の蒸し白味噌仕立て
- ・握り寿司 巻き寿司
- ・柚子そば(温)★バスタチヨイス時は蒸し点
- ・デザート(プッフェコーナにてご提供)
- ・コーヒー(プッフェコーナにてご提供)

Cコース お一人様 8,000円

和・洋料理

- ・コルミートパリエ
- ・鴨のスマック 背じそ山葵マリネ
- ・ゴロゴロ海鮮サラダ
- ・お造り三種盛合せ
- ・チヨイス(下記から1品)
 - ・金目鯛のソテー ヴァンブランソース
 - ・数種のフィヤベース仕立て
 - ・甘鯛とすり身のヴァッフル
- ・チヨイス(下記から1品)
 - ・豚フィレ肉と根菜のトマト煮込み
 - ・鶏肉のソルトマリネロースト
 - ・牛ステーキ鉄板焼きライブ
 - ・握り寿司彩々
 - ・柚子そば(温)
 - ・フルーツ&ブチケーキ(プッフェコーナにてご提供)
 - ・コーヒー(プッフェコーナにてご提供)

フリードリンク

- ・ビール
- ・ウイスキー
- ・ハイボール
- ・芋皮焼酎
- ・赤白ワイン
- ・日本酒又はカクテル
- ・ウーロン茶
- ・オレンジジュース

オプション料理

- ・(*実演料理 30名様以上~ご利用いただけます)
- ・握り寿司(1人前) 1,500円~
- ・桶寿司 1台:6,200円~
- ・天婦羅(1人前) 880円~
- ・ステーキ/ローストビーフ(1人前) 1,500円~

忘新年会はラッセホールの お網でほっこり!

ほっこり鍋プラン 予約制

3日前までにご予約ください。

2019年12月1日(日)~ 2020年2月29日(土)

3,000円プラン (2名用・うどん付)

- ・塩ちゃんこ鍋
- ・豚しゃぶ鍋

4,000円プラン (2名用・うどん付)

- ・ラッセ鍋
- ・牛すき焼

6,000円プラン (2名用・うどん付)

- ・ラッセ鍋
- ・海鮮寄せ鍋
- ・豚しゃぶ鍋

フリードリンクをご希望の場合は

鍋利用特別価格(お一人様税込) 通常¥2,100~ ¥1,600

※フリードリンクをご希望の方は、デザート・お茶・お水は別途です。(レストラン利用の方に限り)

フリードリンク(2時間制)

- ・ビール
- ・ウイスキー
- ・ハイボール
- ・ウーロン茶
- ・オレンジジュース

利用場所 レストラン (Uビル2名~ ボール/さくら4名~) 宴会場(20名様~)

ご予約・お問い合わせはこちら 078-291-1110

お問い合わせ時間 平日・土 9:00~19:00 日・祝 9:00~18:00

ラッセホール

〒650-0004 兵庫県神戸市中央区中山手通4丁目10-8

TEL.078-291-1117 (代表)

FAX.078-291-0333

https://www.lassehall.com

E-mail info@lassehall.com